

受付番号	1	受付月日	令和6年7月3日 午前11時 9分
------	---	------	----------------------

東郷町議会議員 加藤宏明 殿

東郷町議会議員

会派名 無 会 派

議席番号

5 番 氏 名

中野まさひろ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 3 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 町長の政治的な立ち位置について	(1) 町長は、東郷町全体のトップとして、党派を超えてすべての町民の皆さまと東郷町の利益を最優先に考え行動すべきである。 ア 自由民主党愛知県連青年部のウェブサイトでは、石橋町長は幹事長を歴任されていることが確認できるが、現在の党籍・役職を伺う。 イ 「選挙公報」には無所属とあるが、党籍との関係を伺う。 ウ 自由民主党を離党される考えか。	町長
2 めざす都市像について	(1) 2014年に日本創成会議が「消滅可能性都市」リストを発表してから10年が経ち、人口戦略会議は、2023年12月に公表された新たな「日本の地域別将来推計人口」（国立社会保障・人口問題研究所）に基づき、人口から見た全国の地方自治体の「持続可能性」について分析を行った。 わが東郷町は全国で65自治体しかない「自立持続可能性自治体」と分析された。 そして、所信表明では「安心して子どもを産み育てられる環境の整備」が表明された。 ア 町長が目指す都市像を伺う。 イ 「安心して子どもを産み育てられる環境整備」としての、具体的な少子化対策・子育て支援策の考えを伺う。	町長 担当部長
3 住民の皆さまのご意見の聴取について	(1) 選挙運動用ビラには「意見交換会の実施・勤労世代を含め全世代の声を可視化できる仕組みづくり」とあり、所信表明の「町民みんなでまちづくり」においても「世代を問わず多くの町民の皆さまの声が行政に届く環境」の構築が表明されている。	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
4 公共交通について	ア 各地域での意見交換会の具体的な実施方法及び頻度を伺う。 イ 小中学生の質問・提案の場である「子ども議会」の発展についての考えを伺う。 (1) 選挙運動用ビラには、「巡回バスを中心に公共交通のあり方を抜本的に再検討」とあり、所信表明でも「抜本的に見直しに取り組む」また、「公共交通のあり方、道路行政、公共施設の活用、調達の際の共同購入など、多くの分野で広域的な考えを広げていきます」とある。 ア 現在の東郷町の公共交通の問題点をどう考えているか伺う。 イ 公共交通のあるべき姿をどう考えているか。 ウ 公共交通における広域的な考えとは具体的にどういうことか。 エ 公共交通のあるべき姿に向け、具体的にどのように改善していく考えか伺う。	町長 担当部長
5 幼稚園・保育園・こども園について	(1) 選挙運動用ビラには「幼稚園・保育園・こども園環境の安全安心を確保し、おむつ回収事業など利便向上も」とあり、所信表明の「安心して産み育てられるまち」においても同様の内容が表明されている。 ア 具体的な目的・内容・方法を伺う。 イ 民間園及び公立園でのおむつ回収の取扱いの現状を伺う。 ウ 紙おむつの園回収にかかる費用はどのくらいか。	町長 担当部長
6 小中学校の施設整備について	(1) 選挙運動用ビラには、「小中学校のトイレ洋式化 100%」とあり、所信表明の「安心して産み育てられるまち」においても「小中学校のトイレ洋式化」が表明されている。 ア 小中学校のトイレ洋式化の現状を伺う。 イ 小中学校のトイレ洋式化 100%に必要な概算の所要経費及び国・県の補助見込を伺う。	町長 教育長 担当部長
7 農業振興と給食について	(1) 選挙運動用ビラには、「給食での地産地消など地元農業者への支援強化」とあり、所信表明でも「地産地消を推進し、地元で採れた旬の野菜や有機食材などを給食でこれまで以上に提供するなど、農業者の販路拡大を支援したい」また、「安心	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
8 投票率向上策について	して営農できるよう、地元農業者の皆さまの声を聞きながら地域農業発展に向けた支援を幅広く検討し、本町の緑あふれる風土を確保していきたい」とある。 ア 具体的な目的・内容・方法を伺う。 イ 「オーガニックビレッジ宣言」及び「東郷町有機農業実施計画」への考えを伺う。 ウ 東郷町産の有機食材を活用した、いわゆる「オーガニック給食」は、拡大していく考えか。 エ アレルギーのある子どもたちに対応した「にこにこ給食」は、拡大していく考えか。 オ 給食費の軽減や無償化の検討状況を伺う。 (1) 町長選挙の投票率は、前回よりも高かったが、50%に満たなかった。 ア 投票率が50%に満たなかった要因をどう考えているか伺う。 イ 今後の投票率向上策を伺う。 ウ 新城市が実施している「立候補予定者公開政策討論会」のような取組の制度化を検討する必要があると考えるがいかがか。	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。